

まちの話題 叙位伝達式がありました

元申間市議会議員で勲五等双光旭日章を受けている故鈴木鐵郎氏がこのほど正六位に叙され、11月5日、市役所で市長からご遺族に位記が伝達されました。鈴木氏は昭和46年から申間市議会議員を5期20年にわたり務められ、議長や副議長、文教厚生常任委員会委員長などを歴任され、地方自治の発展に多大な貢献をされました。これまでのご功績に改めて感謝申し上げるとともに、ご冥福をお祈りいたします。



市長室で行われた叙位伝達式



My Town Topics **まちの話題**

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene **6**

統計調査の貢献に感謝状



11月19日、宮崎県庁で『平成24年度統計功績者表彰式』があり、申間市の小田原ハナエさん（都井地区・東）に感謝状が贈られました。今回の感謝状の交付は、経済産業省が所管する統計調査に対するもので、小田原さんはこれまで工業統計や商業統計など計16回の統計調査を担当。ほか国勢調査など多くの調査にも協力され申間市の統計行政の推進に貢献されました。



INTERVIEW **会話が楽しい**

都井地区・東在住
小田原ハナエさん

統計調査員をした回数は、自分でも数えきれないほど。苦に思ったことはありません。みなさん快く協力してくれ、会話がとても楽しいです。感謝状をいただき、調査員も終わりがかな...と思っているのですが、次の統計が待っているようです（笑）。

Scene **5**

21世紀生き抜く力を伝授



11月9日、申間市文化会館で申間青年会議所創立35周年記念講演として、九州ルーテル学院大学客員教授の大畑誠也氏が「悪戦苦闘能力を身につけよう!」と題して講演。校長として多くの学校に赴任し、生徒数増加に成功した経験を、大きな身振りで紹介しました。あいさつや手伝いなどが教育の基本であるという話に、約500人の観客が聞き入っていました。



INTERVIEW **子育ての役に**

延岡市在住
吉本治子さん

これから子育てをしていくのに、とても役に立つ講演でした。特にお手伝いをさせることが仕事に役立つという点が印象に残っています。子どもが将来夢のある仕事ができるよう、わたし自身も夢を持って子育てをしていきたいと思いました。

Scene **4**

社会の一員を自覚就業体験



11月5日～7日の3日間、福島高校2学年の生徒84人が市内26事業所で就業体験（インターンシップ）をしました。同体験は社会を支える一員としての自覚と、働く目的を理解するために実施。市役所では5人の生徒が研修しました。初日は緊張気味だった生徒も、最終日には和んだ表情で、すっかり職場の一員といった雰囲気。働くことの意義を学んだ3日間でした。



INTERVIEW **多くを学んだ**

福島高校2年
加村秀弥くん

総合政策課で広報の取材に同行し、カメラの使い方を教わりました。「人物」を撮るのはおもしろかったです。誤字脱字を修正する「校正」の作業も興味深く感じました。これまで知らなかったパソコンの機能も学ぶことができ、良かったです。

Scene **3**

健康への理解を深めよう



11月3日、第30回市民健康ウォークが開かれ約120人が参加（主催：市スポーツ推進委員協議会）。地域生活支援センターWingを発着点とする3kmと6kmの2コースに分かれ、それぞれに汗を流しました。同イベントは1週間に1回以上30分以上の運動を推進する『みんながスポーツ1130県民運動』の一環で開催。健康への理解を深める良い機会となりました。



INTERVIEW **孫と共に参加**

福島地区・南金谷在住
隈本知子さん
田村琉葵くん(孫)

昨日から泊りに来ていた孫を連れて参加しました。普段、運動することがあまりないので、運動公園の展望台への階段がとてもきつく感じました。孫は先頭を切って歩いていたので、ついて行くのに必死（笑）。でも、とても楽しかったです。

Scene **2**

和の共演古民家と和雑貨



11月2日から4日にかけて旧吉松家住宅で『吉松邸まつり』があり、約1,400人が訪れました。織物や一閑張りといった伝統工芸品をはじめ、木工雑貨や苔玉など多くの作品を畳の上に展示。出展者からは「大正時代の建物と作品がとても合う。お客さんとも座り込んで話せて楽しい」という声も聞かれました。多くの人が作品との出会いを楽しんでいました。



INTERVIEW **素敵な雰囲気**

大東小・4年
林菜月さん
吉田心優さん

2人で遊びに来ました。素敵な置き物や洋服がたくさん見られて、すごく楽しかったです。どの作品も、和風な感じが建物にとっても合っていると思います。特に鬼の人形が面白かったです。繊細な技術で作られていて、すごいなと思いました。

Scene **1**

男子厨房へ誘う料理教室



10月25日、総合保健福祉センターで男性料理教室があり、13人が参加しました（主催：福祉保健課）。家族から借りたというエプロンを身につけた参加者は3品の調理に挑戦。指導に当たった食生活改善推進員も驚くほどの手際の良さで料理を完成させていました。また、栄養士による高血圧予防や減塩に役立つ調理法などの講義もあり、熱心に聞き入っていました。



INTERVIEW **初めての料理**

福島地区・西今町在住
中原鉄矢さん

初めて参加しました。普段、料理は家内任せですが、今日の調理は楽しかったです。朝ごはんを遅めに、しかもしっかり食べてきたので試食が進むか心配でしたが、結果は完食。とてもおいしかったです。また、次回も参加してみたいですね。